



市民や企業、国など、多様な主体との連携により、立場を超えた対等な対話・コミュニケーションを行い、異なる価値観、立場、考え方をぶつけ合いながら新しいイノベーションを創出しているヨコハマ。

民間の皆様の中でも、様々な主体の連携により、新しい事業・取組み、イノベーションが数多く生まれています。

今回のフォーラムでは、このようなイノベーションを生み出すことを「共創」と捉え、そこに向けた対話・コミュニケーションがされたのか、さらに新しいイノベーションを創発するため、どういった対話の場づくりが必要なのかなどについて議論し、「共創」を通じた未来について考え、今後のアクションにつなげたいと考えています。

今回の共創オープンフォーラムを通じ、「共創」するなら横浜に行かねばという動きを作りたいと考えています。

今こそハマの共創力を高める!

～対話・コミュニケーションを、企業、地域の価値向上につなげるには～

1 開場・受付

2 開会挨拶

「横浜市での共創の振り返りと今後への期待」
横浜市共創推進室長 野村 宜彦

3 基調講演

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント
研究科委員長 前野 隆司 教授

4 パネルディスカッション

<モデレータ>

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科
委員長 前野 隆司 教授

<パネリスト>

- (1)富士ゼロックス株式会社 コミュニケーション技術研究所
グループ長 河野 克典 様
- (2)株式会社日本政策投資銀行 技術事業化支援センター
センター長 島 裕 様
- (3)株式会社協進印刷
代表取締役社長 江森 克治 様
- (4)横浜東部読売会 読売センター吉野町
高田 健太 様
- (5)横浜市政策局共創推進室
共創推進担当部長 橋本 徹
共創推進課担当係長 森田 伸一

twitter
共創推進室ツイッター
アカウントができました。
@yokohama_kyoso



【共創オープンフォーラム】とは

行政と民間の議論と交流の場を創出することで、

- ①異なる視点、異なる価値観から革新的なアイデアを生み出す、
- ②相互理解の上で社会的課題を議論し、解決策を導き出すことを目指す、
横浜市政策局共創推進室による試みです。

5 交流会

参加者交流の「場」を設けました。ぜひ対話にご活用ください。
(会費として受付時に1000円をいただきます)

■日時

2013年12月18日(水) 14:00-18:30(開場:13:30)
<第一部(14:00-17:30)> ※無料(事前申込制、先着300名)
開会挨拶、横浜市での共創の振り返りと今後への期待
基調講演、パネルディスカッション
<第二部(17:30-18:30)> ※参加費1,000円(事前申込制、先着100名)
参加者交流会

■場所

パシフィコ横浜会議センター5階 501/502

■主催

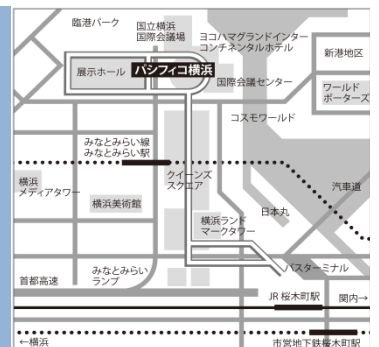
横浜市政策局共創推進室

■申込方法

- ①ホームページより申込む場合は、下記のURLよりお申込みください。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kyoso/forum/20131218.html>
- ②E-mailで申込む場合は、1.所属企業・団体、役職 2.氏名(フリガナ)
3.連絡先 4.交流会の出欠予定を記入の上、下記よりお申込みください。

【問合せ先】

横浜市政策局共創推進室共創推進課 共創フォーラム担当
E-mail:ss-forum@city.yokohama.jp Tel:045-671-4397 FAX:045-664-3501



みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩3分
JR根岸線桜木町駅より徒歩12分 バス7分